

北野の風



発行日 令和6年2月15日(木)

岡崎市立北野小学校 令和5年度 学校通信 No.7

表現するってすばらしい

岡崎市立北野小学校長 本郷 一毅

暖冬と言われるこの冬ですが、先月の中旬には雪の降る日もあり、しっかりと冬を感じる事ができました。一方で、校庭の梅の花が咲き始め、季節の移り変わりを感じます。今年は元旦から、北陸地方で大きな地震が発生しました。本校にも、石川県に滞在していた子供がいたと聞いています。全員無事に三学期のスタートを切ることができ安堵しています。一方で学区の皆様の中にも、ご親戚やお知り合いで被害に遭われている方がいらつしやると思っています。被災された方へお見舞い申し上げます。

さて、三学期が始まって一か月ほどが経過しました。一月十五日からは、校内書き初め展が開催され、始業式の日書いた、全員の作品が展示されました。「手本に近い」という観点で入選作品が決定されていますが、どの作品も、一生懸命に書いたことが伝わってくる力作ぞろいでした。文字の大きさ、線の力強さや勢いなどから、その子の「思い」も伝わってきます。表現することの素晴らしさを感じました。

書道に限らず、学校では子供たちが様々な場面で表現活動を行います。六年生は、国語科の学習の一環で、五・七・五の十七音で

表現する活動をしました。思っていること、心を動かされたことを、短い言葉の中で表現しようとする努力が伝わってきました。十七音しかないのに、同じ表現になった作品は一つもありませんでした。

表現は文字だけに限りません。絵や版画、造形などの美術的な分野、歌や楽器などの音楽、運動会の演技でも全身を使って表現をします。演劇もそうです。日々の生活の中で、見たこと感じたことを、文章や絵、図でまとめることも。授業での発言も立派なその子の表現です。規定があつて、優秀と言われる作品を選ぶことがあります。子供が表現したことは、それぞれが称賛に価すると考えています。多様な表現活動の中に、子供の好きなことや得意なことがあると思います。それを認め、伸ばすことが教師の役目だと考えます。

どんな形でも、子供たちが自分のことを思いっきり表現する姿に、成長を感じ、心動かされます。表現の土台となるのが、体験です。授業をはじめ、すべての教育活動で、子供たちに多くの体験をさせたいと考えています。その体験が、さらに豊かな表現につながることを期待しています。

3月の行事予定

- 1日(金) ⑤感謝の会
5時間授業 一斉下校
- 4日(月) ⑥委員会【最終】
- 5日(火) ⑤卒業を祝う会
- 7日(木) ⑤大掃除 ワックスがけ
一斉下校
- 11日(月) ⑤同窓会入会式 一斉下校
- 13日(水) ①～⑥2年生「電車でGO」
くとよた科学体験館>
- 14日(木) ②③卒業式予行 一斉下校
通学班班長・副班長交代式



- 15日(金) ①～⑤3年生校外学習
くりぶら、岡崎公園、東岡崎駅>
- 18日(月) ⑤⑥卒業式準備
1～4年・6年 13:35 下校
5年 15:35 下校
- 19日(火) お別れの会
卒業式
1～4年 9:10 下校
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 給食終了 一斉下校
- 22日(金) 修了式 一斉下校 11:20
北野小交通安全の日
- 23日(土) 春休み(～4月3日)



校内書き初め会

一月九日(火)

一年三組 みぞじり さえ

「年」のとめやはらい、ながきに気をつけて、だんさんれんしゅうしました。かきぞめかいは、ときどきしたけど、うまくかけました。えらばれたことをおかあさんにいったら、

「はじめてなの(す)いね。」と、ほめてもらえてうれしかったです。らい年もがんばってかきます。

二年二組 中村 ゆうが

ほくは、書き初めにむけて、がんばってきたことがあります。それは、毎日のしゅくだいのかん字ノートで文字を正しくきれいに書くことです。

そして、書きぞめ会では、金しようをとることができました。とてもうれしかったです。これからがんばりたいです。

三年三組 武田 愛叶

ほくは、書きぞめ会では、金賞になりましたという気持ちをもめて書きました。「明」の字の月の折れの部分に気をつけたり、漢字とひらがなの大ききのバランスを考えたりして練習しました。本番は、きんちようしたけど、金しようをとることができました。学校でも家でもがんばって練習した成果が出て、とてもうれしい気持ちになりました。

四年三組 桜井 結心

今回の書き初め会で、わたしは初めて金しようをとることができました。お手本の「美しい空を書くとき」と、特に気をつけたのは、「美」という字です。最後の右はらいをしつかりと止めてから払うのが、なかなかうまくできなくて苦労しました。

来年の書き初め会でも、金賞がとれるようにがんばりたいです。

五年二組 鮫島 美琴

わたしは今年、書き初めにすこく力を入れました。冬休みは毎日練習をしました。習字の先生には、何度も何度も注意されました。特に苦戦したのが、「決」の字のバランスで、部首とくりの間かくや、右はらいに気をつけました。

本番は、今までで一番の「決」の字が書けました。ほかの字とのバランスもうまくとれました。

来年も入選できるようにがんばりたいです。

六年三組 鈴木 ひなた

わたしは、校内書き初め会に向けてたくさん練習をしました。わたしのクラスには習字の上手な人がたくさんいて、金賞がとれるか不安でした。学校でも、習い事でも、何度も練習をくり返し当日をむかえました。書いている最中は、強弱をつけることや、名前をていねいに書くことなど、教わったことに気をつけました。きんちようしたけれど、書くことに集中して仕上げるのができ、金賞がとれたので、とてもうれしかったです。

表彰

岡崎市書き初め展

入選

一年	寺田 晴人	杉山 世莉
二年	今城 蘭	増田 綾乃
三年	秋吉 泉	溝尻 紗永
四年	中垣 七海	前田 佳亮
五年	平良 琉愛	中村 勇雅
六年	内田 悠葵	町田 悠華
	鮫島 美涼	鈴木 あおば
	日下部 天	柳町 咲良
	武田 愛叶	森 彩音
	植松 愛奈	森田 結翔
	大見 莉乃	松井 誠之介
	宇野 心春	桜井 結心
	朝倉 彩羽	本田 唯華
	鮫島 美琴	永田 妃
	石川 彩歌	沖 咲奈
	日下部 友梨	坂本 愛華
	前田 望結	松井 美佳
	日下部 創	鈴木 ひなた

赤い羽根作品コンクール

書道の部 優秀賞

三年	日下部 天
六年	日下部 創

岡崎市読書感想文コンクール

入選

一年	浅野 廉太郎	佐藤 星夏
二年	森田 晃悠	
三年	原 あこ	磯村 心美
四年	西山 心希	
五年	山下 蓮叶	日下部 天
六年	由良 彩葉	
	佐藤 璃奈	森本 こはる
	永田 唯千香	
	吉田 葵郁	亀井 晏菜
	浅野 陽和子	
	北野 弘輝	前田 望結
	日下部 創	

岡崎市読書感想画コンクール

入選

一年	中根 袖空	杉本 紗良
二年	山室 尊琉	
三年	矢田 友衣菜	山口 玲
四年	柳町 咲良	武田 愛叶
五年	ホンダ アリス	
六年	黄原 大炫	佐藤 璃奈
	横山 颯真	豊留 葉月
	坂本 愛華	バレット ミレナ
	井上 旭	

人権を理解する作品コンクール

標語の部 入選

二年	荒川 菜月
六年	梅田 知花

令和五年度文部科学大臣優秀教職員表彰

本校教諭 高屋 有花

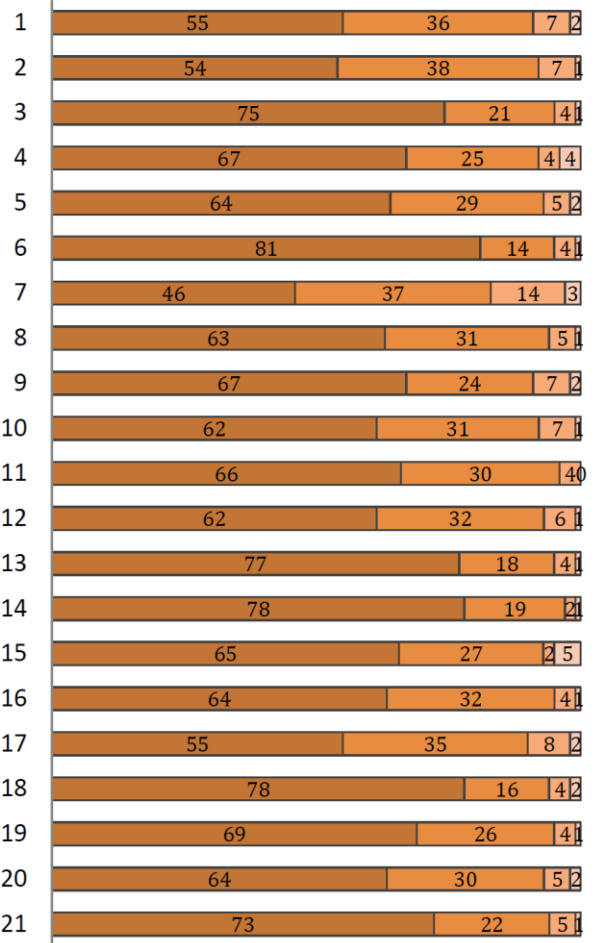


令和5年度 北野小 学校教育診断票(児童)の結果

調査対象 全校児童 R5年12月実施

■よくあてはまる ■ややあてはまる
 □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない

No.	診断内容
1	学校へ行くことが楽しい。
2	あいさつや返事がよくでき、明るく生活している。
3	学校や学年の行事に楽しく参加している。
4	委員会活動や、委員会が行う活動や行事に、楽しく進んで協力しながら参加している。
5	授業や行事などで、地域の人からいろいろ教えてもらえる。
6	好きな授業があり、楽しく学習している。
7	答えが分かったときは、進んで自分の意見や感想などを発表している。
8	授業では、友達と話し合っ、課題や問題に取り組んでいる。
9	英語の授業や英語活動は楽しい。
10	「生活科」や「総合」では、自分で課題を決めて、友達と関わり合いながら学んでいる。
11	分からない問題や内容があるときは、先生は一人一人に教えてくれている。
12	心や体の健康について、すすくタイムなどでよく学ぶことができる。
13	読書の時間や読み聞かせの時間は楽しい。
14	道徳や学級の時間などをおして、命の大切さを学んでいる。
15	部活動は楽しく、自分なりに目標を決めてがんばっている(がんばった)。 <small>[参加者のみ]</small>
16	通知表は、自分の学習や生活の努力をよく表している。 <small>[2学期のみ]</small>
17	学級に問題やいじめがあれば、みんなで話し合ったり考えたりしながら解決している。
18	自分が困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。
19	学級の係活動などに責任をもって取り組んでいる。
20	校長先生の話は分かりやすく、親しみがある。
21	わたしたちの気持ちや考え、がんばりを分かってくれる先生がいる。



診断票の結果について

・各項目で「よくあてはまる」「ややあてはまる」ととらえている児童がほとんどであり、肯定的評価が90%以上だったのは20項目でした。しかし、前年度と比較すると、16項目で肯定的評価の割合が下がっています。

・中でも、「15 部活動は楽しく、自分なりに目標を決めてがんばっている」は3ポイント下がっています。今まで部活動に費やしていた時間を、自分の好きなことや自分を磨くものに使っているのだと考えます。今後、小中学校の部活動が地域へ移行されようとしています。そうなっても、各家庭や子供個人は自分なりの時間の使い方を見つけることができそうな感じがします。

・「1 学校へ行くことが楽しい」が1ポイント下がっています。「あいさつや返事」や「学年・学校行事」も下がっています。あいさつについて、全職員が子供たちに促していますが、なかなか成果が出ていません引き続き指導を続けていき、あいさつができる、明るくて楽しい学校にしていきたいと思っています。

・「6 好きな授業があり、楽しく学習している」もポイントが下がっています。タブレットや電子黒板等を活用したり、子供一人一人を大切に授業を展開したりすることで、子供の自己肯定感を高め、生きる力を育てていきたいと思ひます。

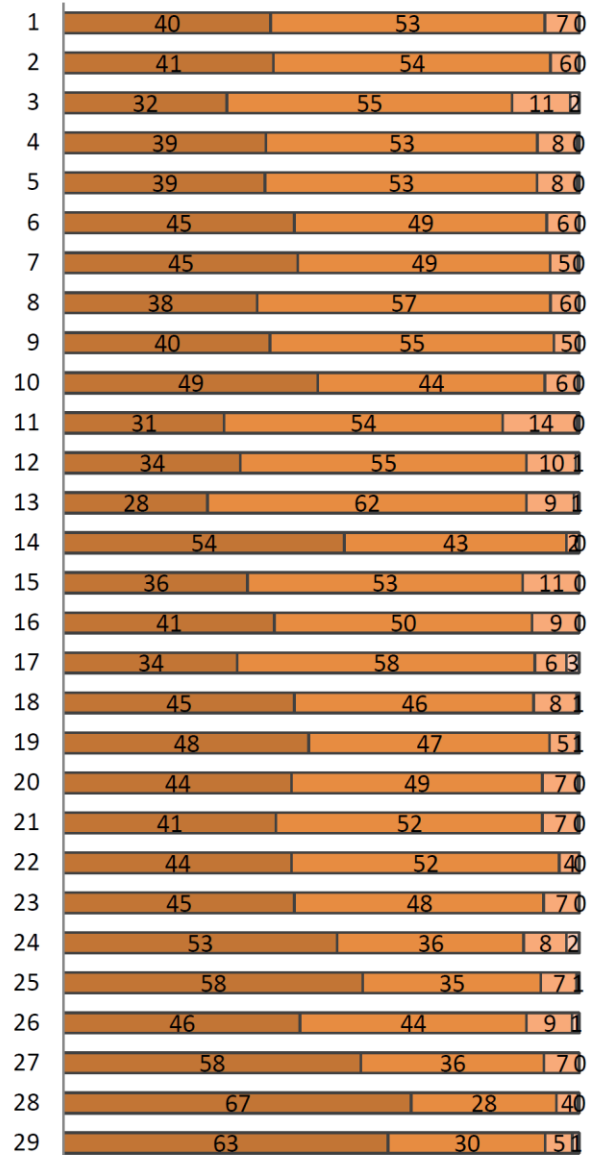
・反対に「11 分からない問題や内容があるときは、先生は一人一人に教えてくれている」「14 道徳や学級の時間などをおして、命の大切さを学んでいる」は前年度よりポイントが上がっています。子供と教師が信頼関係を深めることで、思い切り力を発揮できる学校になることを期待しています。また、お互いの命を大切にする気持ちを育むことで、子供たちが安心して生活できる学校を築いていくことができると思ひます。今後も、子供たちが意欲的に取り組むことができるよう、支援を続けていきます。(教頭 堀場)

令和5年度 北野小 学校教育診断票(保護者)の結果

調査対象 保護者 R5年12月実施

よく当てはまる やや当てはまる
あまり当てはまらない まったく当てはまらない

No.	診断内容
1	学校は、学校要覧、ホームページや学校新聞等で、教育目標や教育方針を分かりやすく知らせている。
2	学校は、ホームページや学校新聞等で、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。
3	学校は、保護者や地域の要望や願いに応えようと努力している。
4	学校は、英語の授業や英語活動をととして、子供が英語に親しむことができるよう工夫をしている。
5	学校から出される通知表の評価は、納得のいくものになっている。【後期のみ回答】
6	学校は、読書や読み聞かせを重視し、豊かな心を育もうとしている。
7	学校は、各教科や生活科、総合的な学習の時間等をととして、体験学習や見学の機会を多く設けている。
8	学校は、「すくすくタイム」などで、心や体の健康について考える機会を大切にしている。
9	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。
10	学校は、子供の安全について地域と協力しながら努力している。
11	学校は、ボランティア教育に力を入れている。
12	学校は、地震や風水害の場合の対応について、子供や保護者に分かりやすく伝えている。
13	学校は、施設・設備の充実に努め、それを有効に活用している。
14	学校は、授業参観等をととして、学校の様子がよく分かるようにしている。
15	学校のPTA活動は活発で充実している。
16	学校の教育活動に、地域の人たちや保護者がボランティアとして積極的に参加している。
17	校長は、学校経営についてリーダーシップをよく発揮している。
18	先生たちは、一人一人にきめ細やかな指導を工夫している。
19	先生たちは、子供の能力や意欲を適切に判断し、認めている。
20	先生たちは、子供のまちがった行動を適切に指導している。
21	先生たちは、いじめや問題行動に対して真剣に動いている。
22	先生たちは、道徳や学級の時間を重視し、豊かな心や生命を大切にすることを育てようとしている。
23	先生たちは、子供の気持ちをよく理解し、人権を尊重している。
24	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている。
25	子供は、好きな授業があり、楽しく学習していると感じている。
26	子供のことについて、気軽に先生たちに相談できる。
27	子供は、学校に信頼できる友達がいると感じている。
28	子供は、学校や学年の行事を楽しみにし、積極的に参加している。
29	子供は、部活動に積極的に参加している(していた)。(参加児童のみ)



診断票の結果について

・学校教育診断にご協力いただき、ありがとうございました。各項目で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が90%を超えているのは、29項目中25項目でした。とはいえ、3項目で、昨年度より2ポイント下回ってしまいました。結果を真摯に受け止め、努力を続けてまいります。

・「8 学校は、「すくすくタイム」などで、心や体の健康について考える機会を大切にしている」「10 学校は、子供の安全について地域と協力しながら努力している」で、昨年度より2ポイント下がっています。学校としては授業や学校行事等を通して、子供の心身の成長を促進していきます。また、地域の皆様とも今まで以上に協力していき、保護者や地域、学校で子供の安全を守り、誰もが安心な生活を送ることができる学校にしていきたいと思ひます。

・「3 学校は、保護者や地域の要望や願いに応えようと努力している」「26 子供たちのことについて、気軽に先生たちに相談できる」で、昨年度より大きくポイントを上げています。保護者や地域の皆様から信頼を得ることができたことを率直にうれしく思っています。学校を盛り上げていくことは、教職員だけの力だけではできません。保護者や地域の皆様のご協力によって発展していくものだと思います。今後も皆様のお言葉に耳を傾けて、よりよい学校を目指して努力していきたいと思ひます。(教頭 堀場)